



Infor LN サービス シリアル番号付 品目の所有者とユーザユーザガ イド

重要事項

本書に含まれる資料（あらゆる補足情報を含む）は、Inforの機密及び専有情報に相当し、かつそれを含むものです。

添付を使用するにあたり、使用者は、当該資料（当該資料のあらゆる修正、翻訳または翻案を含む）、すべての著作権、企業秘密、及びそれに関係するすべてのその他権利、権原及び利益はInforが独占所有するものであり、使用者には、別の契約（この別契約の契約条項によって、貴社の当該資料及びすべての関連する補足情報の使用が規定されます）に基づいてInforより貴社に使用許諾されたソフトウェアに関連し、またその使用を促進することのみを目的（以下、「目的」という）として、当該資料を使用するための非独占的権利以外、使用者の閲覧に基づく権利、権原及び利益（すべての修正、翻訳または翻案を含む）は付与されるものではないことを認識し、それに同意するものとします。

更に、同封の資料を使用するにあたり、使用者は、使用者が当該資料を極秘扱いで保管しなければならないこと、そして使用者の当該資料の使用は上述の「目的」に限定されることを認識し、それに同意するものとします。Inforは、本書に含まれる内容に誤りや洩れがないよう細心の注意を払っていますが、本書に含まれる内容が完全なもので、誤植やその他の誤りがなく、使用者の個別の要望を満たすことは保証しません。したがって、Inforは、本書（あらゆる補足情報を含む）の誤りまたは不備により、またはそれに関連して生じたあらゆる個人または団体に対する、あらゆる間接的または直接的損失または損害について、その誤りまたは不備が過失、事故またはその他の理由によるものであるかどうかにかかわらず、一切の責任を負わず、かつそれを放棄するものとします。

使用者の本資料の使用は、米国輸出管理法及びその他に限定しない輸出入の適用法に準拠するものとし、使用者は、本資料及びあらゆる関係資料または補足情報を当該法律に違反して、直接的または間接的に輸出または再輸出してはならず、またこれらの資料を当該法律により禁止されるいかなる目的にも使用してはなりません。

商標確認

ここに示す文字標章及び図形標章は、Infor及び/またはその関連会社ならびに子会社の商標または登録商標、あるいはその両方です。無断複製・転載を禁ず。参照されるすべての他の社名、製品名、商標名またはサービス名は各所有者の登録商標または商標です。

発行情報

文書コード	tsowneruserug (U9882)
リリース	10.5.1 (10.5.1)
発行日	2017 年 12 月 19 日

目次

文書情報

第1章 概要.....	7
所有者とユーザ.....	7
構成管理.....	7
第2章 取引先の役割.....	9
オーダのデフォルト取引先.....	9
コール.....	9
サービスオーダ.....	9
メンテナンス販売オーダ.....	10
顧客クレーム.....	10
第3章 所有権の管理.....	13
販売先取引先と所有者.....	13
顧客所有品目の発行.....	13
第4章 取引先のデフォルト設定.....	15
取引先のデフォルト設定の影響.....	15
サービスオーダおよび活動の出荷先住所.....	15
メンテナンス販売オーダに関する設置グループおよびシリアル.....	15
オーダ入力時の設置グループまたはシリアルの選択/検索.....	16
計画活動の転送.....	16

文書情報

このガイドでは、シリアル番号付品目の所有者とユーザの定義、オーダの取引先の定義など、シリアル番号付品目の所有者とユーザ機能に使用可能な各種の概念および処理について説明します。

目的

本書は、下記の目的のために作成されています。読者が Infor LN サービスに関する知識を有していることを前提としています。

- 次の概念の理解
サービスオーダ、作業オーダ
- シリアル番号付品目
- 次のタスクの実行
シリアル番号付き品目の所有者とユーザの定義
- オーダの取引先のデフォルト設定

本書の概要

このガイドでは、シリアル番号付品目の所有者とユーザの概要について説明しています。

本書の使い方

本書はオンラインヘルプのトピックから構成されています。したがって、マニュアル内の他のセクションへの参照は、次の例のように示されます。

詳細については、「Infor LN サービスオンラインヘルプ」を参照してください。

参照先のセクションを見つけるには、目次を参照してください。

下線が付いた用語は、用語集定義へのリンクを示しています。本書をオンラインで表示した場合、下線の付いた用語をクリックすると、本書の巻末にある用語集の定義に移動できます。

コメント

弊社は常に文書の見直しや改善を行っていますが、この文書に関するご意見、ご要望などありましたら、documentation@infor.com にご連絡ください。

送信の際には文書番号およびタイトルを明記してください。情報が具体的であるほど迅速な対応が可能です。

Infor へのお問い合わせ

Infor 製品に関するお問い合わせは、Infor Xtreme Support ポータル www.infor.com/inforxtreme をご利用ください。

製品リリースに関する更新情報は、この Web サイトに掲載いたします。このサイトを定期的にご確認ください。

Infor ドキュメントに関するご質問・ご意見は、documentation@infor.com までご連絡ください。まずようお願いいたします。

この章では、シリアル番号付き品目の所有者、ユーザ、およびディーラの概要を示します。

所有者とユーザ

コール、サービスオーダー、メンテナンス販売オーダー、および顧客クレームのサービス活動を実行すると、シリアル番号付き品目の所有者 (販売先取引先) は請求書を受領します。ただし、シリアル番号付き品目の所有者に請求書を送付する代わりに、所有者、ユーザ、およびディーラなどサービス活動に関与するパーティのいずれかに請求書を送付できます。

構成管理

- 設置グループおよびシリアル番号付き品目
この機能を導入するために、以下のフィールドが設置グループ (tsbsc1100m000) セッションおよびシリアル番号付き品目 (tscfg2100m000) セッションに追加されています。
 - [所有者]
 - [ディーラ]
 - [使用]
 - [発注先][オーダーのデフォルト取引先] フィールドが追加され、コール、顧客クレーム、サービス、またはメンテナンス販売オーダーの生成時にオーダーのデフォルトの「販売先取引先」として使用される取引先役割を定義します。
設置グループ (tsbsc1100m000) またはシリアル番号付き品目 (tscfg2100m000) に指定された取引先をオーダーの販売先取引先として使用できるのは、その取引先に「販売先」の役割が定義されている場合のみです。
[所有者] 役割と [ディーラ] 役割が「販売先取引先」のタイプです。[使用] の役割が [取引先] のタイプで、[発注先] の役割が「購買元」の [取引先] のタイプです。[オーダーのデフォルト取引先] の値が [使用] または [発注先] に設定されている場合、関連する取引先に販売先の役割が定義されているかどうかチェックされます。
- フィジカルブレイクダウン構造での取引先の同期
PBSにあるすべてのシリアル番号付き品目の所有者と設置グループにリンクされた所有者は同じであり、[所有者] が変更されると、PBSにあるすべてのシリアル番号付き品目も更新されます。[所有者] は、PBSの最高レベルのみで変更できます。

[使用] 関連フィールドは、PBS 内で低いレベルにあるすべてのシリアル番号付品目に更新されます。PBS 内のすべてのレベルで [使用] を修正できます。

[使用]、[ディーラ]、および [発注先] 関連フィールドはマニュアルで同期する必要があります。[ディーラ]、[発注先]、および [使用] 関連フィールドをマニュアルで変更すると、構造内で低いシリアル番号付品目をこれらの値で更新する必要があるか確認するように要求されます。

[所有者] が指定されていない場合、PBS 内のすべての [所有者] および [使用] 関連フィールドが消去されます。

- サービスオーダーパラメータ「材料の出荷先」
サービスオーダー活動の実行に必要な材料は通常、出荷先取引先の出荷先住所またはオーダー活動のロケーション住所に出荷されます (ロケーション住所は「設置グループ」または「シリアル番号付品目」をもとにデフォルト設定されます)。

サービスオーダー材料は、サービスオーダーパラメータ (tssoc0100m000) セッションの [材料の出荷先] フィールドに指定された値に基づき、オーダーの出荷先住所またはオーダー活動のロケーション住所に出荷されます。

オーダーに指定された販売先取引先は、「設置グループ」または「シリアル番号付品目」で指定された「所有者」(販売先取引先) と異なる場合があります。したがって、「設置グループ」または「シリアル番号付品目」に定義された役割にリンクされたアドレスの 1 つにデフォルトで材料を出荷できます。

[材料の出荷先] ドメインは、以下の値で拡張されます。

- [出荷先取引先住所]
- [ロケーションの住所]
- [所有者住所]
- [使用取引先住所]
- [ディーラ住所]
- 顧客所有品目の処理
設置の「販売先取引先」が所有していない設置がサービス対象のとき、サービスオーダー、メンテナンス作業オーダー、または作業オーダーパラメータセッションで以下のチェックボックスがオンの場合、入庫または出庫に販売先取引先または所有者を使用できます。
 - [出庫時に販売先取引先ではなく設置所有者を使用]
 - [入庫時に設置所有者ではなく販売先取引先を使用]

- 顧客所有シリアル番号付品目の入庫
顧客所有シリアル番号付品目の入庫の際、シリアル番号付品目の所有者が更新されます。品目が会社所有として入庫した場合、[所有者] フィールドが消去されます。品目が顧客所有として入庫した場合、在庫品目の [所有者] がシリアル番号付品目の [所有者] と異なる場合があります。

新規パラメータ [在庫所有者と異なる設置所有者を許可] がサービスオーダー、メンテナンス販売オーダー、または作業オーダーパラメータセッションに追加されます。このチェックボックスがオンの場合、シリアル番号付品目の [所有者] と在庫品目の [所有者] は同じです。

この章では、オーダのデフォルトの取引先を設定する方法について説明します。

オーダのデフォルト取引先

コール

コール (tsclm1100m000) セッションでコールを登録する際、[販売先取引先] が、設置グループ (tsbsc1100m000) セッションまたはシリアル番号付品目 (tscfg2100m000) セッションをもとにデフォルト設定されます。設置グループ (tsbsc1100m000) セッションまたはシリアル番号付品目 (tscfg2100m000) セッションの [オーダのデフォルト取引先] フィールドは、コールの [販売先取引先] として使用される取引先の役割を示します。

[使用取引先] をデフォルトの取引先として使用する場合、[使用取引先窓口] フィールドの値を検証して、この値が [ロケーション窓口] (販売先窓口) フィールドのデフォルトとして使用できるかどうかを判断する必要があります。

コールに指定された設置グループまたはシリアル番号付品目がコールの [販売先取引先] によって所有されない場合、通知されます。

[販売先取引先] がシリアル番号付品目または設置グループの所有者ではないが、取引先の役割の1つとして定義されている場合、通知は行われません。

サービスオーダ

サービスオーダ (tsoc2100m000) セッションでサービスオーダが作成されるとき、[販売先取引先] が設置グループまたはシリアル番号付品目をもとにデフォルト設定されます。設置グループ (tsbsc1100m000) セッションまたはシリアル番号付品目 (tscfg2100m000) セッションの [オーダのデフォルト取引先] フィールドは、サービスオーダの [販売先取引先] として使用される取引先の役割を示します。

サービスオーダの [販売先取引先] が所有していないサービスオーダで設置グループまたはシリアル番号付品目を使用された場合、通知が行われます。[販売先取引先] がシリアル番号付品目または設置グループをもとにデフォルト設定された場合、通知は表示されません。

[販売先取引先] がシリアル番号付品目または設置グループの所有者ではないが、取引先の役割の1つとして定義されている場合、通知は行われません (非ブロック通知)。

サービスオーダの生成

サービスオーダーは、さまざまなソースから生成できます。[販売先取引先] は、シリアル番号付品目および設置グループについて、[販売先取引先] /所有者のデフォルト設定メカニズムに基づいて、ソースから取得およびデフォルト設定される必要があります。

- プロジェクト (TP): 設置グループまたはプロジェクトからデフォルト設定します。
- 計画活動: シリアル番号付品目からデフォルト設定します。
- コール: コールから取得します。
- フィールド変更オーダー: フィールド変更オーダーまたはシリアル番号付品目から取得します。
- 検査: シリアル番号品目から取得します。
- 工具: シリアル番号付品目からデフォルト設定します。
- 契約見積: 見積から取得します。
- シリアル番号付品目: シリアル番号付品目からデフォルト設定します。
- リモートエンジニアセッション: リモートエンジニアセッションから取得します。

その他の場合、このフィールドの値は消去されます。

メンテナンス販売オーダー

[設置グループ]、[品目]、および [シリアル番号] フィールドがメンテナンス販売オーダー (tsmsc1100m000) セッションに追加されます。このフィールドの値を使用して、[サービスオフィス]、[サービスタイプ]、および販売先 [取引先] フィールドのデフォルト値を設定します。

これらのフィールドは契約関連のデフォルトには使用されず、「メンテナンス販売部品」ラインのデフォルトとして使用されません。

設置グループ (tsbsc1100m000) セッションまたはシリアル番号付品目 (tscfg2100m000) セッションの [オーダーのデフォルト取引先] フィールドは、メンテナンス販売オーダーの販売先 [取引先] として使用される取引先の役割を示します。

メンテナンス販売オーダーの [販売先取引先] が所有していないメンテナンス販売オーダーで設置グループまたはシリアル番号付品目が使用された場合、通知が行われます (非ブロック通知)。販売先 [取引先] がシリアル番号付品目または設置グループをもとにデフォルト設定された場合、通知は表示されません。

販売先 [取引先] がシリアル番号付品目または設置グループの所有者ではないが、取引先の役割の 1 つとして定義されている場合、通知は行われません (非ブロック通知)。

メンテナンス販売オーダーの生成

メンテナンス販売オーダーがコールまたは計画活動から生成されるとき、[設置グループ]、[品目]、および [シリアル番号] フィールドがデフォルト設定されます (修正は必要ありません)。ただし、オーダーの計画活動が部署/時間別にグループ化される場合を除きます。

新規オーダーがシリアル番号付品目 (tscfg2600m000) セッションをもとに作成されるとき、[設置グループ]、[品目]、および [シリアル番号] フィールドがシリアル番号付品目 (tscfg2600m000) セッションをもとにデフォルト設定されます。

顧客クレーム

顧客クレームが作成されるとき、[販売先取引先] は、[設置グループ] またはシリアル番号付 [品目] に基づいてデフォルト設定されます。設置グループ (tsbsc1100m000) セッションまたはシリアル番号付品目 (tscfg2100m000) セッションの [オーダーのデフォルト取引先] フィールドは、クレームの [販売先取引先] として使用される取引先の役割を示します。

メンテナンス販売オーダーの [販売先取引先] が所有していないメンテナンス販売オーダーで設置グループまたはシリアル番号付品目が使用された場合、通知が行われます (非ブロック通知)。販売先 [取引先] がシリアル番号付品目または設置グループをもとにデフォルト設定された場合、通知は表示されません。

販売先 [取引先] がシリアル番号付品目または設置グループの所有者ではないが、取引先の役割の 1 つとして定義されている場合、通知は行われません (非ブロック通知)。

この新規機能は、クレームヘッダで指定された品目にのみ適用可能です。

この章では、オーダの販売先取引先によって所有されていない設置に対してメンテナンスが実行される場合の所有権の管理方法について説明します。

販売先取引先と所有者

設置のメンテナンスの際、倉庫オーダが作成され、材料が倉庫との間で取得/送付されます。顧客所有材料が必要で、オーダの販売先取引先によって所有されていない設置にメンテナンスが実行される場合、使用する材料が「販売先」取引先またはシリアル番号付品目の所有者によって所有されているかどうかを示すことができます。

この機能を導入するために、[在庫の取引先] フィールドが以下のセッションに追加されています。

- サービスオーダ材料費 (tssoc2122m000)
- メンテナンス販売オーダ - 部品ライン (tsmsc1110m000)
- 作業オーダ (tswcs2100m000)
- 作業オーダ物的資源 (tswcs4110m000)
- 作業オーダ出庫部分組立品 (tswcs4150m000)
- 作業オーダ入庫部分組立品 (tswcs4151m000)
- 作業オーダ入庫部分組立品履歴 (tswcs8551m000)

このフィールドは、以下の値にのみ設定可能です。

- 販売先取引先
- 所有者

このフィールドは表示フィールドであり、[所有権] フィールドが [顧客所有] に設定されている場合のみ適用可能です。

顧客所有品目の発行

「販売先取引先」が所有していない設置のメンテナンス時に、「メンテナンス販売オーダ」、「作業オーダ」、および「サービスオーダ」セッションで [出庫時に販売先取引先ではなく設置所有者を使用] チェックボックスがオンの場合、分割払の実際の所有者が所有する顧客所有材料を使用できます。

このパラメータが選択され、販売先取引先が所有していない設置のメンテナンスが実行された場合、[在庫の取引先] フィールドを「販売先取引先」ではなく「所有者」に設定できます。これは、シリアル番号付品目と見込品目を含む材料ラインにも適用できます。

このパラメータが選択されていない場合、「販売先取引先」が所有する顧客所有品目のみを設置に使用できます。これは、シリアル番号付品目と見込品目にも適用されます。

- 顧客所有品目の入庫
「販売先取引先」が所有していない設置のメンテナンス時に、「メンテナンス販売オーダー」、「作業オーダー」、および「サービスオーダー」セッションで[入庫時に設置所有者ではなく販売先取引先を使用] チェックボックスがオンの場合、「販売先取引先」を在庫の所有者として使用できます。
品目を顧客所有として倉庫に入庫する必要があります。
このパラメータが選択され、販売先取引先が所有していない設置のメンテナンスが実行された場合、[在庫の取引先] フィールドを「販売先取引先」ではなく「所有者」に設定できます。これは、シリアル番号付品目と見込品目を含む材料ラインにも適用できます。
新規パラメータが選択されていない場合、シリアル番号付品目の所有者が所有する顧客所有材料のみを使用できます。これは、シリアル番号付品目と見込品目にも適用できます。
- フィジカルブレイクダウン関連の変更
フィジカルブレイクダウン内のすべての品目は、同じ取引先によって所有されます。
ブレイクダウン変更は、メンテナンス販売オーダー、作業オーダー、およびサービスオーダーで開始されます。これらのオーダーが処理されると、PBS が更新されます。PBS で使用されるシリアル番号付品目の所有者を更新する際に、PBS の最上位品目の所有者も更新されます。
シリアル番号付品目の所有者と販売先取引先が同じ場合、PBS の所有者も更新されます。
シリアル番号付品目または見込品目が PBS から削除され、顧客所有として倉庫に送付された場合、PBS 所有者またはオーダーの「販売先取引先」を倉庫処理に使用できます。在庫の所有者を修正できますが、シリアル番号付品目の所有者は常に PBS の所有者になります。
「販売先取引先」が所有する見込品目が顧客所有として倉庫から発行され、PBS にリンクされると、その後、その品目は PBS の所有者によって所有されます。
- 親品目明細
材料ラインの親 [品目]、[シリアル]、および [位置] (親品目明細) が指定されている場合、ラインは PBS 更新を開始できます。親品目とシリアル番号を利用して、所有者を指定できます。親品目詳細を使用できない場合、PBS は更新されず、販売先取引先がシリアル番号付品目の所有者として使用されます。
親品目、親シリアル、および位置 (「親品目明細」) は、サービスオーダー材料費ライン、メンテナンス販売部品メンテナンス、納入/入庫ライン、および作業オーダー物的資源で指定されます。取引先の役割の 1 つとして、シリアル番号付品目にオーダーの販売先取引先を定義することもできます。
親品目明細を指定すると、オーダーの販売先取引先が所有していない PBS についての変更が開始されることを通知するメッセージが表示されます。

第4章 取引先のデフォルト設定

4

この章では、シリアル番号付品目の所有者とユーザに関して取引先のデフォルト設定の影響について簡単に説明します。

取引先のデフォルト設定の影響

サービスオーダーおよび活動の出荷先住所

[出荷先取引先]、[出荷先の住所]、および [出荷先窓口] フィールドの値は活動ごとに異なる場合があるため、これらのフィールドはサービスオーダー活動に追加されます。

[材料の出荷先] フィールドは、サービスオーダー (tssoc2100m000) セッションおよびサービスオーダー活動 (tssoc2110m000) セッションに追加されます。

これらのフィールドに指定された値に基づいて、[出荷住所] がサービスオーダー材料費 (tssoc2122m000) ラインセッションで決定されます。サービスオーダーヘッダフィールドは、サービスオーダーに直接関連する材料費ライン (活動ライン番号がゼロ) に使用されます。サービスオーダー活動フィールドは、活動に関連する材料費ラインに使用されます。

ヘッダラインの同期

[出荷先取引先]、[出荷先の住所]、[出荷先窓口]、および [材料の出荷先] フィールドは、サービスオーダー - ライン - 同期 (tssoc0280m000) セッションに追加されます。

[出荷先の住所] の値をサービスオーダー活動ラインで変更した場合、関連するサービスオーダー材料費 (tssoc2122m000) の [出荷住所] を更新する必要があります。

メンテナンス販売オーダーに関する設置グループおよびシリアル

[設置グループ]、[品目]、および [シリアル番号] フィールドがメンテナンス販売オーダー (tsmsc1100m000) セッションに追加されます。これらのフィールドに値を指定すると、関連する値が [サービスオフィス]、[サービスタイプ]、および販売先 [取引先] フィールドに取り込まれます。

これらのフィールドは契約関連のデフォルトには使用されず、「メンテナンス販売部品」ラインのデフォルトとして使用されません。

設置グループ (tsbsc1100m000) セッションまたはシリアル番号付品目 (tscfg2100m000) セッションの [オーダーのデフォルト取引先] フィールドは、メンテナンス販売オーダーの販売先 [取引先] として使用される取引先の役割を示します。

- ヘッダラインの同期
[品目]、[シリアル番号]、および [設置グループ] フィールドは、メンテナンス販売オーダー - 部品ライン (tsmsc1110m000) セッションに追加され、最初の追加ラインのデフォルトとしてのみ使用されるため、これらのフィールドはメンテナンス販売オーダー - ライン - 同期 (tsmsc0280m000) セッションに追加されません。
- シリアル番号の生成
 - [生成] ボタンをクリックすると、シリアルが生成されます。
 - 存在していないシリアル番号を指定すると、シリアル番号の作成を要求するメッセージが表示されます。

オーダー入力時の設置グループまたはシリアルの選択/検索

部品メンテナンスライン、サービスオーダーライン、および顧客クレームラインでシリアル番号を選択すると、シリアル番号付品目 (tscfg2100m000) セッションでフィルタがかけられ、オーダーの「販売先取引先」が所有するシリアル番号付品目のみが表示されます。

コール、サービスオーダー、メンテナンス販売オーダー、または顧客クレームの「販売先取引先」が所有していないシリアル番号付品目を選択するには、検索基準 (設置グループ) (tsmdm0280m000) セッションおよび検索基準 (シリアル番号付品目) (tsmdm0281m000) セッションを修正します。これらのセッションの機能は、[所有者]、[使用]、[ディーラ]、および [発注先] の値があるドメインを追加することにより強化されています。

検出設置グループ (tsmdm0580m000) セッションおよび検出シリアル番号付品目 (tsmdm0581m000) セッションは、[所有者]、[使用]、[ディーラ]、および [発注先] の値があるドメインで拡張されています。このフィールドを使用して、取引先の検索の実行対象となる設置グループまたはシリアル番号付品目の設置グループの役割を示すことができます。

計画活動の転送

以下を使用して、計画活動をサービスオーダーまたはメンテナンス販売オーダーに転送できます。

- 計画活動をフィールドサービスに転送 (tsspc2220m000)
- 計画活動をデポ修理に転送 (tsspc2220m100)

どちらの状況でも、複数のオプションを使用してオーダーをグループ化できます。計画活動の処理時は、オーダーの販売取引先に対する所有者の新規シリアル番号付品目関係を考慮する必要があります。